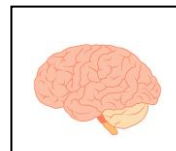


# まちのくすりやさん 第76号

## 今回のおはなし

- 「若年性脳卒中」
- 「薬剤師と介護保険」
- 「高齢者等実態調査」



# 若年性脳卒中

「若年性脳卒中」に明確な定義はありませんが、おおむね40歳～50歳で発症した場合を指します。

全国18施設での研究(SAAY-JAPAN)では、50歳以下は、8.9%、45歳以下は、4.2%でした。50歳を超えると脳梗塞が6割と多いですが、若年者の場合は、脳出血やくも膜下出血が多いのが特徴です。高血圧や糖尿病、脂質異常症など動脈硬化につながる生活習慣病が引き金になる中高年に対し、若年者は「生まれつきの要因が背景にあることが多い」と言われています。治療法は、若年者も変わりません。若年性の脳出血は、脳静脈がとぐろ状の脳静脈奇形、血管の塊ができる海綿状血管腫や、脳動脈が詰まって細い血管がたくさん生じる「もやもや病」などの病気があることが多いです。血管がもろいため、運動やトイレでいきむなどの血圧が上昇する行動をきっかけに発症しやすくなります。動脈瘤が破裂するくも膜下出血では、家族内で起きることが多い「家族性動脈瘤」のことがよくあります。家族で経験者がいたら、注意が必要です。脳梗塞では、血管が固まりやすくなる血液凝固異常症や抗リン脂質抗体症候群が背景にあることが多いです。炎天下やサウナ、激しい運動などで、血液中の水分が奪われると発症しやすくなります。

脳梗塞やくも膜下出血につながるものとして注目されるのが脳動脈解離です。脳動脈の膜が割れて膜内に血液が流れ込み、血管が圧迫され、血液が滞ったり動脈瘤ができたりします。急に首をひねる運動でも誘発され、整体やゴルフ、野球なども引き金になります。肩こりで首をぼきぼき鳴らす動きも危険です。首の後ろの動脈がズキンズキンと激しく痛むのが典型的な症状で、早めの対処で脳梗塞などの発症を予防できます。

若年性脳卒中の予防は、一般的には水分をよく取り、生活習慣病にならないようにし、たばこを吸わないことが大切です。原因となる病気は、磁気共鳴画像装置(MRI)やコンピューター断層撮影法(CT)などの検査でわかります。家族に発症者が多いなどの不安材料があれば、検査を受けて、原因となる病気の治療や生活習慣の改善など予防策をとることができます。

そして、一時的に「体の片側がまひしたが、すぐ治った」「言葉がでにくくろれつが回らないことがあった」といった「一過性脳虚血発作」が現れることが多いので、そうした前兆を見逃さず、脳卒中専門科や神経内科、脳外科などを受診して下さい。

参考サイト：日本脳卒中学会の「脳卒中治療ガイドライン」も参考になります。

# 薬剤師と介護保険

介護保険の最大の目的は、介護を必要とする状態になっても、自立した生活を送り、人生の最期まで、人間の尊厳を全うできるような、社会的支援の仕組みを確立することにあると言われてい

ます。  
この制度の主な特徴は、介護を受けたいと思う人が、各市町村に申請し要介護度が決定され、その認定を受けて、はじめて介護サービスを受けられることにあります。介護サービスの内容は利用者の希望に応じてケアプランとしてたてられます。これにより、私達の生活はどのように変化してゆくのか、関心も寄せられることと思いますが、介護保険の中で薬局・薬剤師がどのような仕事をするのかお話ししていきます。保険薬局・薬剤師はこの介護保険の中で、『居宅療養管理指導』として、介護を受ける人の居宅に出向き、お薬の管理指導をすることができます。また、一定の条件を満たすことによって、各市町村の介護認定審査会の委員及び調査員、ケアプランをたてることのできるケアマネージャー、居宅介護支援事業者、在宅介護支援センター相談協力員、福祉用具貸与事業への参画などの業務が可能であると見なされています。高齢社会を迎えるにあたり、医療に関すること、介護に関すること、健康に関することなど、お気軽に相談できるかかりつけ薬剤師をお持ちになることは、これからの生活の知恵と言えるでしょう。



**分からないことがありましたら、「かかりつけ薬剤師」にご相談ください。**

.....  
現在、地域の民生委員児童委員が65歳以上の方のみの世帯を対象に高齢者等実態調査のお願いをしております。

その中の浦安市災害時要援護者登録申請書・個別支援登録台帳（青用紙）の裏には、避難等に携行する医薬品等（例）常備薬・・・の欄があります。

ぜひ、薬品名等間違わないようにご記入下さい。

お薬手帳は、必ず持ち歩くようにしましょう。

持っていない方は、遠慮なくかかりつけ薬局にお尋ね下さい。

（一社）浦安市薬剤師会

〒279-0004 浦安市猫実1-2-5 健康センター内

Tel 047-355-6812（月～金：10～15時）

Fax 047-355-6810

メールアドレス [toiawase@urayaku.jp](mailto:toiawase@urayaku.jp)

ホームページ <http://www.urayaku.jp/>